

プロダクトデータシート

SikaMelt®-700

ヘッドランプアッセンブリー用 ポリウレタン系ホットメルト接着剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	ポリウレタン
色 (CQP001-1)	ブラック
硬化機構	湿気硬化
密度 (未硬化)	1.16 kg/l
粘度 (ブルックフィールド)	130 °Cの場合 30 000 mPa·s
軟化点 (CQP538-5)	77 °C
施工温度範囲	105 ~ 140 °C 短時間の場合(最長1時間) 150 °C ^A
硬化時間 (CQP049-3)	グラフ1 参照
初期強度(CQP557-1)	0.8 MPa
引張り強度 (CQP036-3)	10 MPa
保存期間	9 カ月 ^B

CQP = Corporate Quality Procedure

A) ノズルでの塗布のみ有効

B) 25 °C以下に保存

製品概要

SikaMelt®-700は、アッセンブリー接着用途の汎用性の高い1成分反応型ポリウレタンホットメルト接着剤です。空気中の水分で硬化します。

特長

- 低フォギング性
- 1成分形
- 強度発現が速い
- 塗布性が良い
- 可塑剤フリー
- 無溶剤
- GMW 16506 に適合

適用範囲

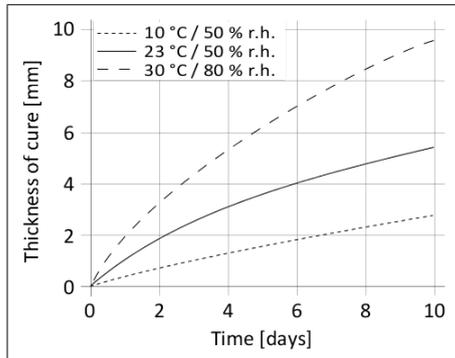
SikaMelt®-700は、PCやPMMAなどの極性基を持つプラスチックの永続的な接着に適しています。PPのような極性基を持たないプラスチックに対しては、適切な物理的表面処理を行うことにより接着が可能になります。

本製品は強度発現が速いため、通常、接着工程の2~10分後にヘッドランプのリークテストを行うことが可能です。このタイムスパンの長さは、ヘッドランプのサイズや試験圧力など、いくつかの要因によって大きく変わります。

本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

硬化機構

SikaMelt®-700は、空気中の水分(湿気)との反応によって硬化します。低温では空気中の水分含有量が少ないため、硬化が遅くなります(グラフ1参照)。PPのような疎水性もしくは水分を通さない被着材を接着する場合は、硬化時間が大幅に長くなります。特に接着厚みが100 μ mを超えるアッセンブリー施工の場合には、硬化時間が長くなります。



グラフ1: SikaMelt®-700の硬化速度

耐薬品性

SikaMelt®-700は、界面活性剤、弱アルカリ性/酸性溶液に対して耐性があります。燃料、溶剤、ミネラルオイルに対しては一時的に耐性があります。耐薬品性は、化学組成、濃度、暴露期間、温度など、いくつかの要因によって影響を受けます。そのため、化学的に、または熱に暴露される場合はプロジェクトに関連した試験が必要です。

施工方法

下地処理

表面は清潔で乾燥し、グリス、オイル、そしてホコリがないようにしてください。表面や材料の種類に応じて、物理的または化学的な下地処理が必要になる場合があります。下地処理の種類は事前に試験を実施し確認してください。金属の場合、組立工程の前に被着材を40~60°Cの間で加熱することを推奨します。

施工

適切な塗布装置を使ってSikaMelt®-700をドット状またはビード状に施工することができます。自動塗布の場合、適切なフィルターシステムが必要です。作業中断の間は、SikaMelt®-700は次のように対応してください。作業中断が1時間以上の場合、ヒーターを80°Cに下げることがあります。作業中断が4時間以上になる場合は、ヒーターをオフにしてください。製造工程全体で一定の品質を保つために、溶融タンク内の接着剤を窒素、二酸化炭素またはドライエアーで必ず保護してください(製品が湿気と反応する可能性をなくすため)。作業中断や終了時には、接着剤の硬化を防ぐために、ドライオイルにノズルを浸してください(詰まりを避けるため)。適切な塗布装置の選択と設定に関するアドバイスのについては、シーカ・ジャパン(株)までお問合せください。

除去

機器や施工器具は、SikaMelt®-009を使用して洗浄します。硬化した材料はSikaMelt®-001で膨潤させてから、機械的に除去してください(クリーニング手順も参照)。未硬化のSikaMelt®-700は、Sika®Remover-208または他の適切な溶剤を使用して器具や機器から取り除いてください。手や露出した肌に付着した場合は、直ちに、Sika®Cleaner-350Hのようなウェットタオルや適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。皮膚に溶剤を使用しないでください。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスへお問合せください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート(SDS)
- Cleaning Instruction For SikaMelt® PUR reactive hot melt equipment

荷姿

ペール缶	20 kg
ドラム缶	200 kg

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。